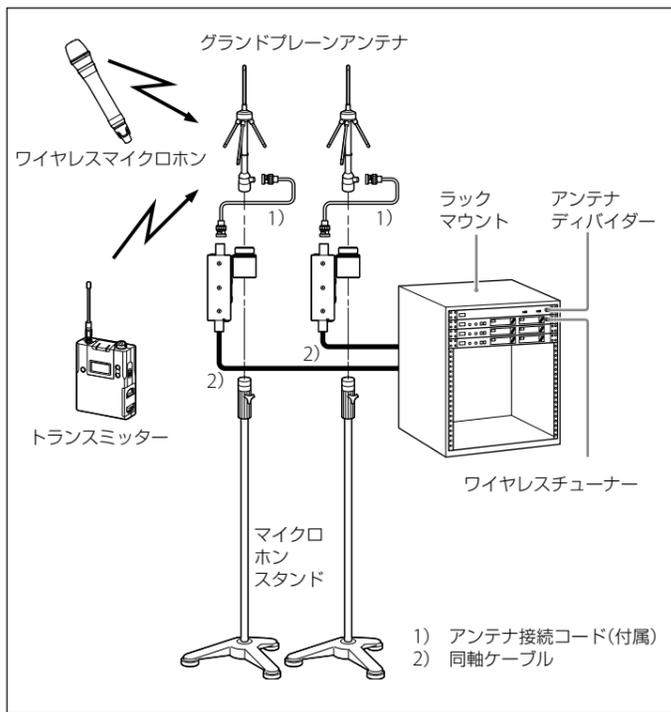
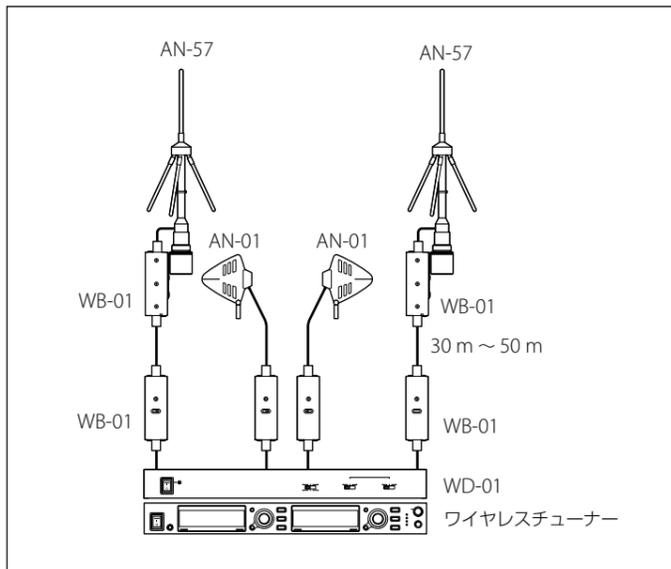


接続例



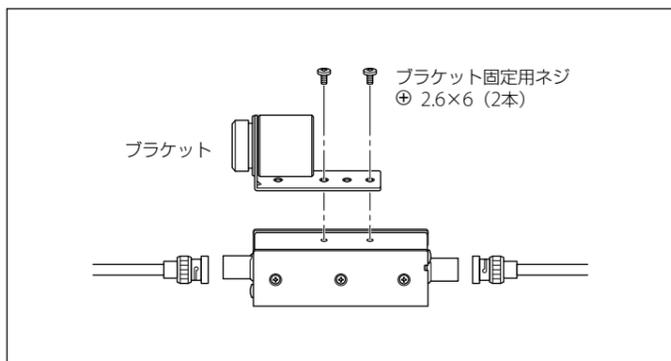
WB-01の増設について

本機は電流通過型になっています。このため、同軸ケーブルの途中に中継アンプとして1台増設して使用することができます。



ブラケットを取りはずす

ブラケットは、必要に応じて取りはずしてください。その際、ブラケット固定用ネジは元の位置に取り付けてください。



ケーブル損失の計算表

運用周波数を変更する際、既設のアンテナケーブルの損失が増加します。以下の表を参考に本機の利得を設定してください。

ケーブル長10 mあたりの損失

周波数[MHz]	汎用タイプ				低損失タイプ				超低損失タイプ		
	3D-2V	5D-2V	8D-2V	10D-2V	3.5-DS	5D-FB	8D-FB	10D-FB	5D-SFA	8D-SFA	10D-SFA
800	4.05	2.64	1.95	1.55	2.65	1.79	1.23	1.00	1.46	1.01	0.80
1200	5.20	3.50	2.60	2.10	3.43	2.30	1.60	1.30	1.85	1.30	1.05

ケーブル長あたりの損失

ケーブル長[m]	ケーブル損失[dB] (上段：TV WS帯、下段：1.2 GHz帯)										
	汎用タイプ				低損失タイプ				超低損失タイプ		
	3D-2V	5D-2V	8D-2V	10D-2V	3.5-DS	5D-FB	8D-FB	10D-FB	5D-SFA	8D-SFA	10D-SFA
1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	0.5	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1
3	1.2	0.8	0.6	0.5	0.8	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2
	1.6	1.1	0.8	0.6	1.0	0.7	0.5	0.4	0.6	0.4	0.3
10	4.1	2.6	2.0	1.6	2.7	1.8	1.2	1.0	1.5	1.0	0.8
	5.2	3.5	2.6	2.1	3.4	2.3	1.6	1.3	1.9	1.3	1.1
30	12.2	7.9	5.9	4.7	8.0	5.4	3.7	3.0	4.4	3.0	2.4
	15.6	10.5	7.8	6.3	10.3	6.9	4.8	3.9	5.6	3.9	3.2
45	18.2	11.9	8.8	7.0	11.9	8.1	5.5	4.5	6.6	4.5	3.6
	23.4	15.8	11.7	9.5	15.4	10.4	7.2	5.9	8.3	5.9	4.7
60	24.3	15.8	11.7	9.3	15.9	10.7	7.4	6.0	8.8	6.1	4.8
	31.2	21.0	15.6	12.6	20.6	13.8	9.6	7.8	11.1	7.8	6.3
100	40.5	26.4	19.5	15.5	26.5	17.9	12.3	10.0	14.6	10.1	8.0
	52.0	35.0	26.0	21.0	34.3	23.0	16.0	13.0	18.5	13.0	10.5

800 MHz帯で使用していたケーブルを1.2 GHz帯で使用する場合の参考

周波数の違いによるケーブル損失の増加

ケーブル長[m]	損失増加分[dB]										
	汎用タイプ				低損失タイプ				超低損失タイプ		
	3D-2V	5D-2V	8D-2V	10D-2V	3.5-DS	5D-FB	8D-FB	10D-FB	5D-SFA	8D-SFA	10D-SFA
1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
10	1.2	0.9	0.7	0.6	0.8	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3
30	3.5	2.6	2.0	1.7	2.3	1.5	1.1	0.9	1.2	0.9	0.8
45	5.2	3.9	2.9	2.5	3.5	2.3	1.7	1.4	1.8	1.3	1.1
60	6.9	5.2	3.9	3.3	4.7	3.1	2.2	1.8	2.3	1.7	1.5
100	11.5	8.6	6.5	5.5	7.8	5.1	3.7	3.0	3.9	2.9	2.5

受信アンテナ系の設定について

3D-2Vの場合	ケーブル長30 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が30 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
5D-2Vの場合	ケーブル長45 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が45 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
8D-2Vの場合	ケーブル長60 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が60 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
10D-2Vの場合	ケーブル長60 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が60 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
5D-FBの場合	ケーブル長60 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が60 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
8D-FBの場合	ケーブル長100 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が100 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。
10D-FBの場合	ケーブル長100 m程度までであればそのまま(ブースター利得10 dB)使えます。ケーブル長が100 m程度より長い場合は、ブースターの利得を18 dBにし、受信機のアッテネーターを調整します。

主な仕様

利得	−3 dB/+10 dB/+18 dB切り換え
周波数範囲	WB-01/W (WS帯/B型)：470 MHz～862 MHz WB-01/G (1.2 GHz帯)：1240 MHz～1260 MHz
入出力コネクタ	BNC-R型
入出力インピーダンス	50 Ω
電源電圧	DC 9V/12V (標準12V) 同軸ケーブルによる外部電源供給(本機は、外部からの電源供給により動作します。) 60 mA以下(9V供給時)
消費電流	60 mA以下(9V供給時)
許容動作温度範囲	0℃～50℃
保存温度範囲	−20℃～+60℃
外形寸法	25 mm × 25 mm × 100 mm (ブラケットを除く)
質量	約120 g
付属品	アンテナ接続コード(1) 取扱説明書(1) フランチブックレット(1)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お近くのソニー営業所にお問い合わせください。

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>